



暑さが厳しい日々が続いているが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

夏場は台風や豪雨など気象関係の災害が発生しやすい季節と言われています。

まず、令和2年7月豪雨によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭われました皆さんに心からお見舞いを申し上げます。

日頃から防災対策をしていくことはとても大切です。避難経路や備蓄品の確保など災害時の対応について確認していただき、いざという時に慌てず行動できるようにしてくださいね。

幻想的な光

市民の方から新型コロナウイルス感染症対応に従事する市職員への労いとして、温かいメッセージに添えてゲンジボタルをいただきました。このゲンジボタルは養殖している知人からもらったもののお裾分けだそうです。写真で見るホタルも十分きれいで感動しますが、実物を目の前で見るとやはり違いますね…。

都会ではなかなか見ることのできない、たくさんのホタルが飛び交う幻想的な光に、私も含め職員一同とても心が癒されました。本当にありがとうございます。

ちなみに…一匹のホタルが虫から逃げ出して、優雅に市長室を照らしていました。捕獲に悪戦苦闘したのはここだけの話(笑)。



新型コロナ 引き続きご注意を

5~6月にかけて、市内で新型コロナウイルス感染症患者は確認されませんでしたが、7月に入って市民の方6名が相次いで感染しています(7月15日時点)。謹んでお見舞い申し上げます。市では、ドライブスルー方式によるPCR検査や、感染の疑いがある人や濃厚接触者などに配食サービスをするなどの施策を実施し、対応に当たっています。

全国的に感染症患者が増えている原因として、自宅待機要請が解除されて外出が増えたことなどが考えられます。特に飲食時はマスクをはずすため飛沫感染などが多いかもしれません。熱

中症に気を付けながらも、人と接近時はマスクを着用することを改めてお願いします。

感染症患者の増加を受けて、大阪府は約2か月ぶりに警戒を呼び掛ける「黄色信号」を再び点灯しました。市では7月16日に新型コロナウイルス感染症への対応フェーズを「2」に移行し、感染拡大防止に努めています。市役所や学校園・保育所などは感染予防対策を講じた上で通常どおりの運営を維持しますが、市民の皆さんには外出時の3密回避、マスク着用の要請に加え、場合によっては、より強い外出自粛要請を求める場合があります。

